



夏休みも残り一週間となりました。8月22日の登校日には、子どもたちが元気な顔を見せてくれて、とても嬉しく思いました。各教室では、宿題提出の後、防災学習を行ったり、2学期の行事を確認して見通しを立てたり、スムーズに学校生活に戻れるよう残りの夏休みの過ごし方を考えたり、充実した授業の様子が見られました。

7月19日 終業式での話より

オンラインの終業式でしたので、画面越しに子どもたちに話をいたしました。その中から、これまでの「学校だより」でお伝えしていない内容の部分を抜粋して紹介させていただきます。



【あゆみ(成績表)について】

長かった1学期が今日で終わります。35度を超えるようなとっても暑い日もありましたね。熱中症予防に努め、みんなよく本当に頑張りました。全員がそれぞれなりのハナマルなところがきっとあったと思います。一昨日と昨日、あゆみ渡しがありましたが、○や◎の数だけで、素晴らしい皆さん一人ひとりの評価ができるでしょうか。そんなはずがありませんね。○◎は、皆さんの頑張ってきたことの、ほんの一部分の結果にすぎません。ですから、自分がどんな努力をしてきたか、どんな人になりたいか、そのためにこれからどうしていくかをしっかりと考えて、昨日より今日、今日より明日と、自分を一步步ずつ高めていくことが大切です。一步が大変なら、1mmずつでもいいのです。時には、止まることや下がることであってもいいのです。あきらめず、投げ出さずに、小さな努力を積み重ねられることが、本当の力になっていくのです。

【オリンピック・パラリンピックについて】

来週からは、いよいよオリンピックが始まりますね。楽しみな競技や応援している選手はいますか。選手の皆さんは、オリンピック・パラリンピックのために、他のことをいっぱい我慢してあきらめずに努力してきた人ばかりです。そして、たくさんの人に応援してもらっています。メダルは金銀銅の3つだけですが、その選手がどんな国で、どんな思いをもち、どんな努力をし、どんな人に支えられているのかを想像したり調べたりすることで、もっとオリンピック・パラリンピックを楽しめると思います。選手が試合後に互いの健闘をたたえ合うように、世界中の人々が、戦争なんか止めて、ともに暮らす方法を考えてほしいですね。

【夏休みの中の安全について】

9月の始業式に、またみんな元気に、絶対に元気に登校してきてほしいです。昨日、鈴鹿市内で、子どもの乗った自転車と自動車衝突して、子どもが大けがをする

事故がありました。夏休み中は、皆さんも自転車に乗ったり、自動車の通る道を歩いたりすることが増えると思います。「飛び出しは絶対しない」「前後左右の確認」「一時停止」「自転車に乗る時は必ずヘルメット着用」。3年生の人は、交通安全教室で自転車の正しい乗り方を勉強しましたね。悲しい交通事故には、絶対にあわないようにしてくださいね。水の事故にも、十分に気を付けてください。

【「ありがとう」を伝えましょう】

この一学期に、皆さんも本当によく頑張り、成長しました。でも、みんなの頑張りは、たくさんの人に支えられていたことを忘れないでください。

まずは、おうちの人です。校長先生は、この一学期の間に、たくさんのおうちの人とお話をしましたが、どなたもみんな、子どものことをとても大切にしていました。そして、家族のために一生けん命働いてくださっています。今日、おうちに帰ったら、「ありがとう」って伝えましょう。言葉で伝えるのが恥ずかしかかったら、お手紙やお手伝いをするこ

ことで伝える方法もありますよ。次は、地域の人です。暑い日も、雨の日も、毎朝の皆さんの登校を見守り、皆さんの命を守ってくださいました。さまざまな学習を応援してくれたボランティアさん、図書室や花壇を整備してくれたボランティアさん、読み聞かせをしてくださったボランティアさん、地域の方々。お会いしたら、「ありがとうございます」って伝えましょう。

そして、学校で働く人たち。みんなの成長や喜びのために、みんなの知らない間も、一生けん命に頑張っている姿を、校長先生はいっぱい見てきました。調理員さんは、いつも安全で美味しい約700人分の給食を、たった5人で作るために、毎日本当に頑張ってくれていました。また、忙しい中、わざわざ手間をかけて、カレーやスープに星やいろいろな形のニンジンを入れて、皆さんを楽しませてくれました。事務員さんや労務員さんは、みんなが落ち着いてしっかり勉強ができるように、予算を組んだり、校内を整理整頓したり、お掃除をしたり、いつも努力してくださっていました。先生方は、夜遅くまで、時には休みの日まで、皆さんのプリントやテストの〇付け、ノートのお返事、授業の準備等を、黙々と頑張りぬいてくれました。楽しい総合的な学習、社会、生活科の授業づくりのために、地域をいっぱい歩いて調べてくれました。教頭先生は、教育委員会からのたくさんのお仕事、おうちの方からの電話の応対、毎月毎日の行事計画等を遅くまで残って頑張ってくれました。そんな、学校で働く人一人ひとりが、校長先生はとても誇らしいし、心から尊敬しています。今日は、一学期の最後の日です。帰りに、担任の先生にも「ありがとう」って言ってあげてくださいね。



7月9日 着衣水泳体験4学年

この夏は、全国で水の事故のニュースが相次いでいます。大切な命を守るために、稲生小学校では、着衣水泳体験学習を実施しました。7月9日は、4学年の授業が

行われていました。



衣服を着た状態で水に落ちると、水着の時よりも動きにくく、水から上がりにくくなります。そういったことを体験して知っていることが、パニック状態に陥ることを防ぐことにつながります。

子どもたちは、仰向けで全身の力を抜き、後頭部を水に入れることで、楽に浮いていられることを体得していました。また、自分が岸にいて、おぼれている人を発見したら、まず大声で人を集め、身の回りにペットボトルやビーチボール、ゴミ袋等があれば、投げてやることを学習していました。

川や海の危険性を知らないことは、将来の事故を誘発します。保護者の方や大人と、安全を十分に確保した上で、子どもの中に川や海で遊ぶ体験をして、どんなところに危険があるのかを知っておくことも必要だと思います。

7月9日 生き物ランドで交流 1・2学年

生活科の学習で、2年生の子どもたちが自分たちで作った「生き物ランド」に1年生を招待しました。

教室には、子どもたちの身近な場所に住んでいる生き物のコーナーがいっぱいです。1年生の人たちに楽しく学習してもらおうと、2年生がグループに分かれて、一生けん命準備してきたそうです。実物の展示や飼育の仕方を説明するだけでなく、クイズやパズルも用意して楽しく学習ができるように工夫してあることに感心しました。



1年生も一生けん命にお話を聞けていて立派でした。2年生の人たちも、遣り甲斐を感じている様子でした。自分たちが探究してきたことを伝える活動は、学習内容を整理し、相手を理解して表現する力を育みます。素敵な授業が見られて嬉しかったです。

7月12日 校区同級生と英語交流学習6学年

昨年度から、白子中学校区内の3つの小学校の連携した取組として、6年生が各学期末に英語交流学習を行っています。各学校の教室からオンラインで小グループをつなぎ、互いの英語でのスピーチに対して、英語で質疑応答するものです。授業で学習してきた話型や表現を用いて、一生けん命表現したり理解したりしようとする態度がとても素敵でした。

これまでの学校での英語学習は、受験では役立っても実際に外国の方と会話することにはつながっていない、という指摘をよく耳にしました。インターネットの普及や企業のグローバル化により、子どもたちの将来は、英語で意思疎通できることを普通に求められる時代です。中学年では週1回、高学年では週2回の英語の授業で、目的をもってしっかりと「使える英語」の力をつけていってほしいと思います。



野町団地で子ども食堂

7月21日(日)、野町団地集会所で、子ども食堂が開催されました。いつもは、大山の本照寺さんで行われますが、北部の方も参加しやすいよう企画されたそうです。



地域の方々から、たくさんの夏野菜の提供があったそうで、今回もとても彩り豊かで美味しかったです。

子ども食堂「稲乃屋」さんは、地域のコミュニケーションを活発化し、地域の人と人をつなぐことを一番の目的に運営されています。私も、毎回、夢協や地域の皆様、保護者様、子どもたちとお話できるのを楽しみに参加させていただいています。



地域のラジオ体操を訪問させていただきました



7月22日山之瀬古



7月23日サンビレッジ



7月24日池の下



7月25日野村



7月26日新町



7月29日北町



7月30日古里



7月31日大山



8月1日希望ヶ丘



8月19日市場

夏休み健康体操（ラジオ体操）に、今年も参加させていただきました。稲生地区青少年育成町民会議が主催し、自治会、PTA、老人会、体育振興会、こども会が協賛した子どもたちの生活習慣と地域の健康増進を目的とした取組です。子どもや保護者、地域の方のつながりをつくる貴重な場でもあり、実施地区が増えていってほしいです。

7月27日 地域の伝統行事「虫送り」



伊奈富神社で太鼓や鉦、笛、ほら貝の演奏が行われた後、東に向かって町内を練り歩き、南側に広がる田の畦道に入ると、松明に火がつけられ、勇壮な行進が行われました。伝統行事が、地域の方々や子どもたちによって見事に引き継がれています。

人権教育、生徒指導、特別支援教育、地域学習、学力向上、防災教育、非認知能力育成等について職員研修を実施

夏休みは、学校の教員にとっては、1学期の教育活動を振り返り、研修を重ね、2学期の準備をするとても大切な期間です。教員が個別に県や市等が主催する各種研修会に参加する他に、7月23日は、各担任が1学期の学級での取組をまとめたレポートに基づいた人権研修、あいノートを活用した学級づくりの研修を実施しました。また、8月5日は、白子中学校区幼稚園、小中学校の職員が合同研修を行いました。



8月7日は、地域素材を活用した各学年の1学期の授業実践について振り返りを行い、成果と課題を明らかにしました。また、生徒指導事例の検証による研修を市教育委員会から講師を招聘して実施しました。8月28日には、本年度の全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組計画策定、2学期の各学年の地域素材を活用した授業計画の検証を行う予定です。その他にも、各種担当者会議、学年会議、企画委員会、職員会議等、2学期の実践に向けて、しっかりと準備を重ねています。



夢協サマーフェスタが盛大に開催されました

8月17日(土)、夢協サマーフェスタが稲生小運動場で開催されました。本年度は、昨年を上回る5000人以上の来場があったそうです。地域の方々、保護者の皆さん、子どもたちがたくさん集まり、豊かなつながりが生まれる素晴らしいイベントです。

夢協の皆さんが、前日午後から準備を始められ、当日は朝6時半から会場設営、翌日の午前中には撤収作業と、お忙しい中、本当に一生けん命に取り組んでくださったおかげで成り立っています。「地域の人々のつながりをつくりたい」という熱い思いで、労を厭わずに活動してくださる稲生地区の方々から、人として大切なことをたくさん学ばせていただいています。いつも本当にありがとうございます。

